

| | | |
|---|------|-----------|
| 令和5年度北九州市立西小倉小学校 リーディング DX スクール事業 実践記録 | 4年5組 | 実践者:吉弘 晃平 |
|---|------|-----------|

| | |
|------------|--------------------------|
| 教科名 社会科 | 主題名・単元名 自然災害からくらしを守る人 |
|------------|--------------------------|

めあて
北九州市は、自然災害が起きたとき、どのようにしてわたしたちの命を守っているのだろう。

ICT 機器利用のねらい
SKYMENU で教材を配布することによって、教科書を見せずに(教科書の答えや考えを見せず)に考えることができる。



- 【本時の流れ】
1. めあての確認
 2. 予想を立てる
 3. SKYMENU で教材を配布し、調べ学習をする
 4. タブレットを使ってグループで話し合う
 5. 全体で話し合う
 6. まとめ、振り返り



タブレットを見ながら、友達に調べたことを説明している。

振り返り
○発表ノートを使って教材を配布することで、情報を絞って児童に配布できる。また、加工が容易なので、必要な情報だけを切り取って配布することができる。

- 起動にラグがある場合、教材を見ることができない児童がいる。
- タブレットを見るのと、話しを聞くときのメリハリをつける指導の徹底が必要となる。